

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

平成24年3月9日

和泉市長様

団体名 いずみ子ども文楽の会

代表者名 藤原 準

所在地 和泉市いぶき野

電話

平成23年4月18日付け 和泉公民協第6号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 308,311円
(うち、対象経費 308,311円)
2. 交付決定額 105,974円
3. 添付書類
(1) 事業報告書(様式第12号)
(2) 収支決算書(様式第13号)
(3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	いずみ子ども文楽
事業の実施時期 実施場所・内容	<p>4月23日 近畿都市教育長協議会歓迎レセプションで公演（泉大津市ホテルサンルート関空）</p> <p>7月9日 いずみ子ども文楽の会総会（市立いぶき野小学校）</p> <p>8月24日 福井県鯖江市教委の要請で同市立立待小学校を訪問、公演活動を通して交流する。</p> <p>12月21日 市内の老人介護施設「ひかりの園」を慰問、公演しながら入所高齢者と触れ合う。</p> <p>2月27日 堺市にある介護老人保健施設「みあ・かさ」を慰問訪問し、二演目を公演し交流。</p> <p>3月3日 いずみ子ども文楽の会第2回総会（いぶき野小学校）</p> <p>3月26日 定期公演「いずみ子ども文楽2012」を開催（予定）</p> <p>通年 技芸員さんや内部講師（教員）による3業の稽古。（不定期）</p>
事業の成果	<p>○技芸員さんのスケジュール等の関係で、練習は不定期で夏休みなどに集中したが、内部のボランティア指導者（教員）と連携しながら、本物の人形浄瑠璃の上演に向けての技能向上が図られた。</p> <p>○近松門左衛門ゆかりの地鯖江市の公演では会場校の児童、職員、地域住民ら約600人の前で「傾城阿波の鳴門」などを見事に演じ、なお一層の交流を図ることができた。</p> <p>○地域の施設訪問ではいずれの会場でも入所高齢者の大歓迎を受け、子どもたちは心をこめて「二人三番叟」「阿波の鳴門順礼歌の段」ほかを演じた。子どもながらに親子の情愛を演じ見る人たちの涙を誘う場面も見られた。</p>
課題（今後の方向）	<p>○指導者の確保；国立文楽劇場の公演スケジュールが年を追うごとに厳しくなっており、技芸員さんたちとの稽古が難しくなっている。一方、会の内部指導員（教員）には転勤異動や高齢化があり、今後、どのように指導体制を組織するかが大きな課題である。</p> <p>○活動資金の確保：会の収入は後援会会員の会費や定期公演での賛助金、寄付金に頼るほかない。公的補助金などは数年で打ち切られることが多く安定しない。この10年で、人形や三味線の痛みが進み、公演活動に支障をきたす場面も多くなっている。一方、活動は広がりを見せてきており、安定した運営基盤の構築が大きな課題である。</p>

収支決算書

事業の名称：いずみ子ども文楽

1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠等
支援金	105,974円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0円	
自主財源	152,337円	後援会支援金
	50,000円	寄付金
合 計	308,311円	

2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	230,000円	講師謝礼 @10,000×23回
旅費	27,140円	交通費 @1,180（往復車賃）×23回
消耗品費	46,371円	私製はがき、PPC用紙、プリンタインク、封筒等事務用品、三味線糸ほか
役務費	4,800円	郵便切手
合 計	308,311円	
対象経費	308,311円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

（添付書類）

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。